



交通死亡事故発生！

香川県内の高速道で本年1件目

2月12日の早朝、国分寺トンネルの西方（高松自動車道下り線4.6kp）付近において、中型貨物車が軽四乗用車に追突し、同車付近にいた男性（26歳）が事故に巻き込まれ亡くなるという交通死亡事故が発生しました。

香川県内の高速道路では、今年1件目の死亡事故であり、香川県全体では、今年に入って4件の死亡事故が発生し、4人の方が亡くなっています。（2月13日現在）

高速道路を利用する方は、以下の注意事項を守って事故防止及び安全避難等に努めてください。

- 高速道路では日々、故障車・交通事故による駐停車、道路工事による車線規制、落下物の散乱等の発生が予想されます。
ドライバーの方は、**しっかり前を見て、十分な車間距離を保ち、安全運転を心掛けましょう。**運転中は、道路情報板の確認も、怠らないようにしましょう。
- 高速道路でやむを得ず停車した時は、自らの命を守る行動
 - ◎ 路上に立たない！
 - ◎ 車内に残らない！
 - ◎ 安全な場所に避難する！

等の対処をしましょう！！



(高速道路における緊急時の3原則)

- 高速道路では、全座席でシートベルトを着用しなければなりません。
- 妨害（あおり）運転の被害を受けたら、最寄りのSA・PA等に退避しましょう。